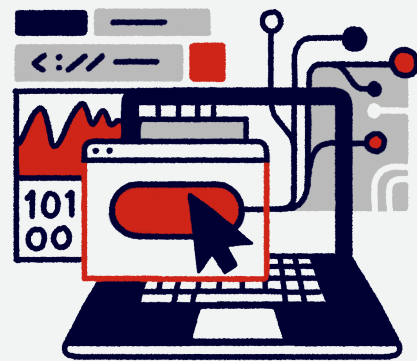




Dell Technologies 給与計算の変革 ADP と Workday の統合



1984年、テキサス大学の学生だった Michael Dell 氏が創業した Dell。市中在庫の部品を使って IBM PC/AT 互換機を組み立てて顧客に販売するのが狙いでした。直接販売のアプローチにより Dell が顧客のニーズをいっそう理解し、そのニーズに対して最も有効な PC ソリューションを提供できると、Michael 氏は確信していました。

1985年には、Dell の社内で設計した最初のコンピューター、「Turbo PC」を発売。1999年には世界最大のパソコンメーカーだった Compaq を追い抜きます。現在、Dell は総勢 133,000 人の従業員を抱え、180 か国で事業を展開。Michael Dell 氏は現在も会長兼 CEO を務めています。

Dell Technologies はソリューションのポートフォリオも拡充しました。現在は最先端のソリューションを数多く設計、構築し、顧客に提供しています。その範囲はパソコンやネットワークサーバーから、ソフトウェアやデータストレージ、セキュリティソリューションにまで及びます。

2 in 1 は機能するか？

2016年、Dell は EMC を買収し、「史上最も高く評価されるハイテク買収」と評されました。

Dell Technologies の欧州・中東・アフリカ給与計算ディレクター、Gary O'Connor 氏は語ります。「その時、当社の給与計算は本格的に変革に乗り出しました。そこからは長い道のりです。」

「問題は、2つの大きな多国籍企業を合体させたことで、何もかも2つになってしまったことです。それぞれの会社に独自の給与計算、給与計算ベンダー、給与計算カレンダーなどがありました。」

「それ以来、統合の作業を進めてきました。例えば、2つの会社が同じ国で2つのベンダーを使っている場合は1社にまとめたり、同じプラットフォームを使うようにしました。先ほども言ったように、長く起伏のある道のりでした。難しい問題が多くありましたが、私たちは確かに前進してきたのです。」

概要

企業名: Dell Technologies Inc.

従業員数: 133,000 人

本社: 米国テキサス州ラウンドロック、ワンドルウェイ

製品: ADP Global Payroll

業界: コンピューティング、関連製品とサービス

Gary O'Connor 氏、Dell Technologies、
欧州・中東・アフリカ給与計算ディレクター



「ADP とのパートナー関係を言い表すとしたら、育ち続ける友情のようなもので、私たちは協力して共通の課題に立ち向かうのです。ADP に相談すれば、ソリューションが見つかると思っています。」

Gary O'Connor 氏

Dell Technologies、欧州・中東・アフリカ給与計算ディレクター

より大きなビジネスに最適な答えを見つける

Gary 氏の目的と戦略は、2つの給与計算プラットフォームをまとめて1つのサービスとし、コンプライアンスに準拠して体系化することでした。グローバルな給与計算チームだけでなく、もちろん Dell Technologies の従業員にとってメリットがあるからです。

これには2つのバージョンの ADP Global Payroll に加え、2つの人的資本管理 (HCM) システムが含まれます。

彼の戦略は、会社やベンダーにとらわれませんでした。つまり、Dell と EMC のどちらのやり方にも縛られないのです。むしろ、給与計算の戦略を策定し、より大きな新規事業に最適なソリューションを構築することが肝心でした。

そしてもちろん、2つのグローバル企業が合体すれば、文化や業務の違いも多いので、それらをうまく管理しながら進める必要があります。

統合で複雑さを軽減する

Gary 氏は言います。「統合の目標を決めるのは、会社と従業員にとって必要なものと、それにまつわるガイドラインでした。大事なのは、当社の給与計算戦略から複雑な部分を取り除き、複雑さのせいで時間やコストがかかるのを防ぐことです。」

「例えば、私たちはベンダーの影響を抑え、給与計算でなるべく手作業での入力を減らしたいと思っていました。そのため、さらに統合を進める方向で努力するようになったのです。」

「特に力を入れたのは、ADP と Workday が協力してこうした統合を計画し、実行することでした。当社の HCM から得た情報が給与計算に直接反映されるようにするためです。」

データとコンプライアンスの保護

データプライバシーとセキュリティは、今日のすべてのビジネスにおける優先課題であり、従業員の個人情報保護は特に重要です。

Gary 氏と Dell Technologies の同僚、さらには経営幹部チームが、会社の新しい給与計算戦略とその実行においてサイバーセキュリティを最重要課題に位置付けたのは、それほど驚きではありません。

それ以外に、皆が最も重要視していた要素はコンプライアンスでした。

Gary 氏が説明します。「ADP と Workday の統合により、データを手作業で処理する必要がなくなり、手を煩わさなくて済むようになりました。従来のシステムから情報を引き出し、メールでベンダーに送ることはセキュリティ上の大きな脅威となっていました。こうした心配もなくなったのです。」

「基本的に ADP とパートナー関係を結んだおかげで、すべての目標達成に貢献したテクノロジーを活用できるようになりました。データセキュリティの保護や法規制のコンプライアンスに加え、社内パートナーの要件も満たすことができます。」

変更で生じた課題の克服

昔の格言は真理を語ります。変化は、絶えず起こるものですが、困難なものです。困難を好む人はいません。ですから、関係者の参加を促し、社内での変化に対する同意と了承を得ることは、プロジェクトの成功に不可欠だと Gary 氏は考えました。

「社内の他の人々をどうやって説得するかが重要でした。」と Gary 氏はいいます。「ここでもやはり ADP とのパートナー関係が役立ちました。ADP は従業員に送るメッセージや、効果的に伝えるための戦略を一緒に考案してくれたのです。」

大きな多国籍企業で給与計算を変革する際は、グローバルな標準化が課題になると同時に、地域の懸念事項にも気を配りながら対処しなければなりません。

この点でも、ADP は Dell をサポートしました。ADP は国レベルで機能するソリューションを使って、統合のプロセスを簡素化するための戦略の策定と実行を支援しました。これにより、Gary 氏と給与計算チームの同僚たちは、いつ、どこで、何を、どのようにやるべきかを理解できたのです。

Gary 氏はさらに付け加えます。「ADP がこのプロセスに参加してくれたことも、私たちの成功の大きな鍵の 1 つでした。」

成功とはどんなものか？

成功と言えば、Gary 氏は給与計算変革の成功をどのように測定するかよく聞かれると語ります。

「まずやることは、国内で『稼働』したときや、プラットフォームを変えたときなど、あらゆる節目で成功を祝うことです。」さらにこう続けます。「ただし、私たちが成功を測定する際に鍵となるのは、グローバルなインターフェイスを持つ 1 つの標準的なソリューションに給与計算を統合したことで得られる、ポジティブなフィードバックです。」

「当社の従業員、エンドユーザー、チームメンバー、その他関係者のエクスペリエンスは非常にポジティブです。経過は順調で、同僚たちは使っているシステムがうまく機能するのは私たちのおかげだと言ってくれます。とても満足感を得ることができました。すべての努力がいつそう報われます。」

未来も、ともに

ADP と Dell Technologies の関係は、今後も進化していきそうです。

Gary 氏は次のように締めくくります。「ADP とのパートナー関係を言い表すとしたら、育ち続ける友情のようなもので、私たちは協力して共通の課題に立ち向かうのです。ADP に相談すれば、ソリューションが見つかるわかっています。」

「ADP との協力関係はすでに広がりを見せ、今も続いています。例えば最近、当社は 25 か国で ADP Global Payroll を導入しました。統合の過程で、次のステップも同じように導入していきます。そのため、今後はさらに統合、給与計算の自動化、使えるテクノロジーの活用を強化していくでしょう。その道のりのあらゆる段階を、ADP はともに歩んでくれると確信しています。」

ADP および ADP ロゴは ADP, Inc. の登録商標です。

他のすべての商標はそれぞれの所有者の知的財産です。Copyright © 2026 ADP, Inc.

WF3466402

「基本的に ADP とパートナー関係を結んだおかげで、すべての目標達成に貢献したテクノロジーを活用できるようになりました。データセキュリティの保護や法規制のコンプライアンスに加え、社内パートナーの要件も満たすことができます。」

Gary O'Connor 氏

Dell Technologies、欧州・中東・
アフリカ給与計算ディレクター



Always Designing
for People®

